

# 顔色が悪くなってきたとき

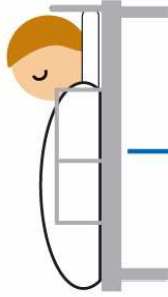
チアノーゼとは還元型ヘモグロビン（酸素を含まないヘモグロビン）が血中に5mg/dl以上になると出現します。チアノーゼは、血中酸素濃度が減少した場合と末梢組織の酸素消費量が増加した場合に生じます。これは酸素がたりなくなっている状態です。唇や爪の色が紫色になって目立ってきたら会話ができるか呼吸の様子などをみて安静にさせ症状が回復するかどうか経過をみてください。

## 発見

### 症状

- ★ 爪の色・口唇・口鼻の周辺が青くなる
- ★ 疲れやすさ
- ★ 息切れ  
呼吸回数多くなる  
ハツ、ハツ
- ★ じわっとした汗  
多汗
- ★ 会話が出来るか
- ★ 手足の冷や汗

## 安静させて症状が改善するか



### 改善・普段と同じ

本人・ご家族と相談して  
授業に戻るかどうかを決めます



## 改善しない・悪化している

決められた連絡方法に従います

